

# わたしたちの保育

執筆

田中啓昭

大阪・社会福祉法人  
大阪誠昭会 理事長  
ねやかわ成美の森こども園  
園長

## 人と人とのきずなを 育み、深める

子どもや高齢者や障がい者など、全ての人が地域社会の中でそれぞれの役割をもって暮らし、共に支え合い、新たな価値をつくり上げていく社会が、これからの日本に望まれている姿であると考えています。そのような社会構造が期待されている今、私たちの認定こども園と保育園では「食」を通じて、人と人とのきずなを育み、深めていく取り組みを行っています。

### 「KIDS FARM」

私たちの認定こども園には、施設によって大きさは違いますが、園児専用の農園「KIDS FARM」があり、主に3歳以上児が年間を通じて野菜を栽培しています。「KIDS FARM」で収穫した野菜は、給食で使うほか、時には収穫時季に臨時開店する園内のマルシェで保護者に販売しています。

それとは別に、一部の野菜は園の元を離れ、地元商店街のカフェまで園児たちが自ら配達に行きます。こまごまと調理された野



園児専用の農園「KIDS FARM」で野菜を栽培・収穫しています。

### 園と地域社会とを結ぶ キーワード

「食」という誰にとっても身近なテーマを通じて、様々な人と

菜は、カフェと園児のコラボ弁当として生まれ変わり、地域の方々のお口へ運ばれ、たくさんの人たちを笑顔にしているので

す。カフェでは、テイクアウト用の弁当の他に、園児たちが農家の方と一緒に丹精込めて栽培・収穫

人とをつなぎ、互いをより理解し、協力し、そして共生していけるような取り組みができればと考え、活動しています。

現在は地域のカフェとのコラボにとどまらず、市の薬剤師会、大学も加わった4者での地域活性化の計画会議を開始し、「食育」「健康」をテーマに掲げた地域貢献活動を計画中です。

園と地域社会とを結ぶキーワードを探し出し、いろいろな立場の方が様々な考えをもち寄り、新たな価値をつくり上げていくことができる社会に一步ずつ近づいていくものと確信しています。



こども園産の野菜×商店街のカフェのコラボ弁当：「食」で地域を笑顔にします。